LongPlay



写真 Patrice Talmiot

バンド · スウィング

Viper Club

ヴァイオリン、トランペット、ギター、コントラバス。
四人の個性が生む、自由で心躍るスウィング。

Tcha Limberger · Jérôme Etcheberry · Dave Kelbie · Sébastien Girardot

プレス資料
longplay.media

01 — カルテット

概要

Tcha Limberger のヴァイオリンと歌声が Jérôme Etcheberry のトランペットと掛け合い、Dave Kelbie のギターと Sébastien Girardot のコントラバスがドラムなしで軽快なスウィングを支えます。Onyx Club の小編成バンドに着想を得た The Viper Club は、その伝統を自由で遊び心あふれる、意外性に満ちた音楽の対話へと発展させます。

詳細紹介

ピアノもドラムもいない四人編成でありながら、小さなオーケストラのように豊かな響き。The Viper Club では、Tcha Limberger のヴァイオリンと Jérôme Etcheberry のトランペットが挑発し合い、呼応しながら新しい音色を生み出します。Tcha は歌も担当し、語り口、スキャット、ユーモアが演奏をいっそう生き生きとしたものにします。Dave Kelbie のギターと Sébastien Girardot のコントラバスが、しなやかな一体感で音楽を推し進めます。

出発点は Stuff Smith と Jonah Jones が活躍したニューヨークの小編成スウィング。しかし演奏がどこへ向かうかは決まっていません。新しい解釈のスタンダード、即興の対旋律、ソロと全員での熱演が、驚きと躍動感に満ちたコンサートを作ります。アルバム『Tain’t No Use』はその生命力を伝え、The Times や Jazz Lives などで高い評価を受けています。

02 — 編成

ステージ

教育・ワークショップ

Viper Club は、スウィングが「会話の音楽」であることを目の前で示します。Tcha Limberger、Jérôme Etcheberry、Dave Kelbie、Sébastien Girardot の四人が、ドラムもピアノもないアコースティック・カルテットで、リズム、バランス、即興、互いに聴くことをどう作るのかを実演します。四人合わせておよそ10の言語を話すというヨーロッパ的な背景から、言葉、旅、音楽が国境を越えて動くことにも自然に話を広げられます。コンサート、ガイド付きリスニング、対話、簡単な参加型エクササイズを、年齢や場に合わせて組み合わせます。

編成

01	Tcha Limberger	ヴァイオリン、ヴォーカル
02	Jérôme Etcheberry	トランペット
03	Dave Kelbie	ギター
04	Sébastien Girardot	コントラバス

> このバンドは決して博物館の展示品ではない。
>
> — Clive Davis, The Times（2023年11月15日、アルバム評・翻訳）

03 — 主催者の方へ

コンサートを依頼する

詳細 · 動画 · 主催者向けリソース

詳しい情報、動画、主催者向けのリソースは longplay.media をご覧ください。

longplay.media ↗

ブッキング

Longplay に問い合わせる ↗

booking@longplay.media

